



平成30年度ブックスタート事業が始まりました！

読書は、子どもたちに豊かな情操や思いやりの心をはぐくむ上で、非常に大切であるといわれている中で、様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化などにより、子どもの読書離れが指摘されています。当別町では、家庭における子どもの読書活動の推進方策の一つとして、10ヶ月児健診に際して保護者に絵本を手渡し、絵本を通して赤ちゃんが保護者とコミュニケーションを図り、楽しい時間を分かち合うことの大切さなどを伝えることを目的として平成16年度よりブックスタート事業を実施しています。体験した保護者の中には、絵本の読み聞かせをしてもわからないのでは…と思うこともあるかもしれませんが、赤ちゃんは本を読んでくれている人の声は聞こえています。絵本の絵や写真を一緒に見てことばをかけてあげるだけでもいいんです。忙しくてそんな時間はとれない、と思っている保護者の方もいると思いますが、夜子どもたちが寝る前に1冊の絵本を読んであげることでもいいんです。ブックスタートで手にした絵本をきっかけに、親子がゆったりとした時間や楽しい時間を分かち合えるお手伝いができればと思っています。

紹介図書



幼児向け

野原でたくさん遊んだ動物達は、「きょうのおべんとうなんだろな」と、それぞれ自分のお弁当を開けます。大きなぞうさんも、小さな虫さんも、みんな自分の大好物が入っていてうれしそう。

新しい本が入りました！

<学習交流センター（ふくろう図書館）>

- ①タイムくん まほうのことははしもと みさき

<西当別コミセン図書室>

- ①小説ちはやふる<中学生編1> 時海 晴香



小学生向け

すずは広島で生まれた絵が得意な少女。昭和19年、18歳で呉に嫁いだすずは、戦争が世の中の空気を変えていく中、ひとりの主婦として前を向いて生きていく。だが、戦争は進み、呉はたびたび空襲に見舞われる。そして昭和20年の夏がやってきた。戦時下の広島・呉を生きるすずの日常と軌跡を描く珠玉の物語。

ブックスタート



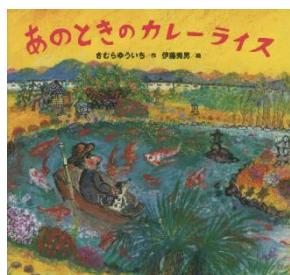
今年もブックスタートが始まりました！！

ブックスタートでお渡しするパックの内容を紹介します。

- ・絵本1冊「いないいないばあ 松谷みよ子/作」
- ・町図書室の案内チラシ
- ・DVD 1集「あかちゃんのすきなもの しってる？」
- ・絵本の読み聞かせご案内
- ・赤ちゃん絵本の案内リスト
- ・絵本よんでねカード



以上の配布物をバッグに入れてお渡ししています。



中学生向け

その男は、とてもびんぼうでした。すがたはまるで怪物のようでしたが、働いて働いて、気がつく大金持ちになっていたのです。ほしいものはなんでも手に入るようになった男がつぶやきました。「ああ、あのときのカレーライスが食べたい。」まずいいきにごちそうになったカレーのことです。男の頭はそのカレーのことでどんどんいっぱいになっていき、家来や家族に無理を言って……気がついたら、またひとりぼっちの、びんぼうな男にもどっていたのです。そんな男がたどりついた先は……。